

事前評価個表

| | |
|------|---|
| 整理番号 | 6 |
|------|---|

| | | | |
|---------|-------------------------------|--------|----------------------------------|
| 地域(地区)名 | <small>みやぎなんぶ</small> 宮城南部 | 事業名 | 森林環境保全整備事業 |
| 計画策定主体 | 宮城県 | 対象市町村 | <small>しろいし</small> 白石市ほか18市町 |
| 事業実施期間 | H28 ~ H32 (5年間) | 事業実施主体 | 市町、森林組合、森林所有者等 |

| | |
|-----------|--|
| 事業の概要・目的 | <p>本地区は、宮城県の中南部に位置し、北部は宮城北部地区に、西部は奥羽山脈を境として山形県に、南部は福島県にそれぞれ接し、東部は太平洋に面する、白石市ほか6市12町からなる総面積278千haとなっている。</p> <p>本県の森林は県土の57%を占めており、本地区の森林面積は165千ha(森林率59%)、対象民有林は109千ha(森林全体の66%)、うち人工林は50千ha(人工林率47%)と県平均の人工林率54%を下回り、天然林が比較的多い森林現況で、所有形態別面積比率は、県有林4%、市町村有林9%、財産区有林1%、私有林86%である。</p> <p>これら人工林のうち、間伐等保育が必要なⅡ齢級以下の森林が81%を占めていることから、森林の公益的機能の発揮には、今後も森林整備が必要な状況である。また、本地区では、Ⅰ・Ⅱ齢級の面積比率が1%に満たない歪んだ齢級構成を正し適切に森林更新を図っていくことも大きな課題となっている。</p> <p>翻って、本地区の林業を取り巻く情勢を概観すると、地区内に仙台都市圏が含まれることから水源涵養機能を始めとした森林の公益的機能に対する期待が近年高まる傾向にあるが、一方で、長期に渡る林業生産額の減少、木材価格の低迷や人件費の高騰による採算性の悪化等が森林・林業関係者の経営意欲を減退させ、森林の管理不足が懸念される状況にある。また、地区内森林組合作業班員の50歳以上比率は64%に達することから林業労働力の高齢化は顕著で、生産力の維持・拡大には若年雇用の確保が喫緊の課題である。</p> <p>以上を踏まえ、本事業では、森林整備加速化・林業再生交付金事業等他事業と全体計画を調整しながら、低コストで効率的な森林施業、伐採跡地の適切な再造林、針広混交林施業等様々な施業を実施することで、重視すべき機能に応じた多様で健全な森林の造成を推進することとし、もって林業労働力の雇用拡大、技術の伝承にも寄与するものとする。</p> <p>森林整備の事業量は2,820ha(5年間)を予定しており、そのうち再造林(伐採・造林の連携施業)及び更新伐を重点項目として支援することで、森林資源の適切な更新(再造林40ha/年)と多様化(更新伐12ha/年)を着実に実施する。</p> |
| 事業内容・事業費 | <p>森林整備：2,820ha 人工造林、下刈り、枝打ち、除伐、間伐、更新伐等</p> <p>総事業費：1,824,845千円</p> |
| 費用対効果分析結果 | <p>B/C = 3.90 (総便益(B)=14,699,622千円、総費用(C)=3,769,119千円)</p> |
| 評価結果 | <p>必要性：保育対象林分の賦存状況、森林整備の緊急性から必要性が認められる。</p> <p>効率性：費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。</p> <p>有効性：多様で健全な森林が造成されることで森林の公益的機能の発揮に繋がることから、事業の有効性が認められる。</p> |

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名: 森林環境保全整備事業

都道府県名: 宮城県

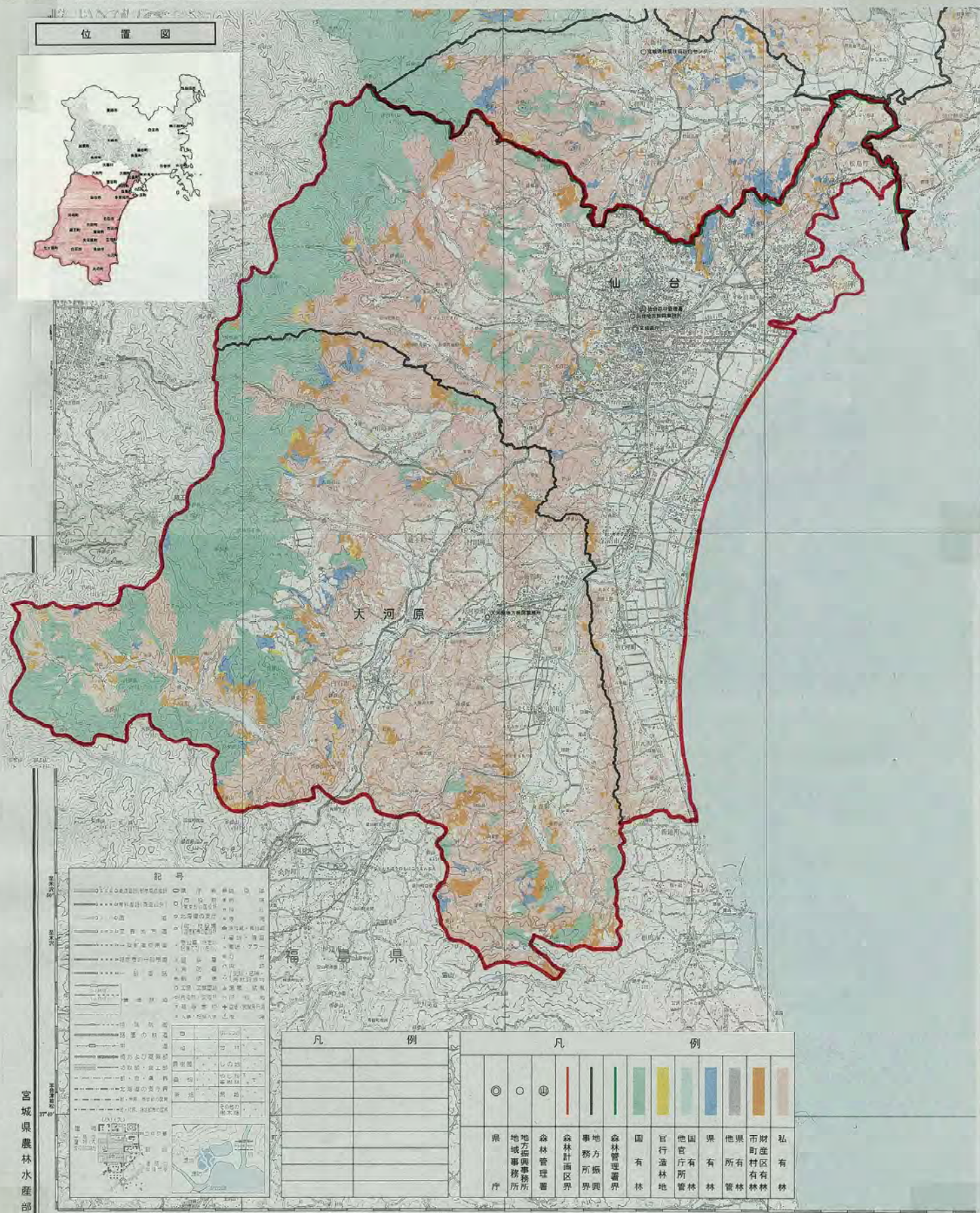
地域(地区)名: 宮城南部みやぎ なんぶ

(単位: 千円)

| 大 区 分 | 中 区 分 | 評 価 額 | 備 考 |
|---------------------------|--|------------|-----|
| 水源涵養 <small>かん</small> 便益 | 洪水防止便益 | 3,602,632 | |
| | 流域貯水便益 | 929,579 | |
| | 水質浄化便益 | 1,991,376 | |
| 山地保全便益 | 土砂流出防止便益 | 4,413,579 | |
| | 土砂崩壊防止便益 | 32,598 | |
| 環境保全便益 | 炭素固定便益 | 2,536,648 | |
| 木材生産等便益 | 木材生産確保・増進便益 | 1,193,210 | |
| 総 便 益 (B) | | 14,699,622 | |
| 総 費 用 (C) | | 3,769,119 | |
| 費用便益比 | $B \div C = \frac{14,699,622}{3,769,119} = 3.90$ | | |

森林環境保全整備事業 宮城南部地域（宮城県）

位置図



記号

| | | | | | |
|---|-----|---|-----|---|----|
| 〇 | 市界 | 〇 | 河川 | 〇 | 国 |
| ○ | 町界 | ○ | 湖沼 | ○ | 道 |
| □ | 村界 | ○ | 海岸線 | ○ | 河川 |
| □ | 大字界 | ○ | 境界 | ○ | 河川 |
| □ | 大字界 | ○ | 境界 | ○ | 河川 |
| □ | 大字界 | ○ | 境界 | ○ | 河川 |
| □ | 大字界 | ○ | 境界 | ○ | 河川 |
| □ | 大字界 | ○ | 境界 | ○ | 河川 |
| □ | 大字界 | ○ | 境界 | ○ | 河川 |
| □ | 大字界 | ○ | 境界 | ○ | 河川 |

| | | | |
|---|-----|---|-----|
| 凡 | 例 | 凡 | 例 |
| ○ | 市界 | ○ | 河川 |
| ○ | 町界 | ○ | 湖沼 |
| ○ | 村界 | ○ | 海岸線 |
| □ | 大字界 | ○ | 境界 |
| □ | 大字界 | ○ | 境界 |
| □ | 大字界 | ○ | 境界 |
| □ | 大字界 | ○ | 境界 |
| □ | 大字界 | ○ | 境界 |
| □ | 大字界 | ○ | 境界 |

| | | | | | | | |
|---|-----|---|-----|---|----|---|----|
| ○ | 市界 | ○ | 河川 | ○ | 国 | ○ | 道 |
| ○ | 町界 | ○ | 湖沼 | ○ | 道 | ○ | 河川 |
| ○ | 村界 | ○ | 海岸線 | ○ | 河川 | ○ | 河川 |
| □ | 大字界 | ○ | 境界 | ○ | 河川 | ○ | 河川 |
| □ | 大字界 | ○ | 境界 | ○ | 河川 | ○ | 河川 |
| □ | 大字界 | ○ | 境界 | ○ | 河川 | ○ | 河川 |
| □ | 大字界 | ○ | 境界 | ○ | 河川 | ○ | 河川 |
| □ | 大字界 | ○ | 境界 | ○ | 河川 | ○ | 河川 |
| □ | 大字界 | ○ | 境界 | ○ | 河川 | ○ | 河川 |